

2020年3月11日

クラブ会長各位
会員各位

第34回リジョン大会中止のお知らせ

国際ソロプチミストアメリカ
日本東リジョン ガバナー 石本陽子

令和2年、新しい年号に入り、期待を持って新年に臨んだはずでございました。思いもかけず、新型コロナウイルスの感染による肺炎の広がりにより、我が国だけでなく世界中の多くの国々が、様々な分野において影響を受けております。

*2月26日には、政府より、「この1～2週間が感染のヤマ場である。不要不急の多数の集まる会合は、延期、縮小、または中止をするように。」との要請が出されました。

*2月26日のリジョン理事会において審議した結果、

- ① ソロプチミスト・キャンペーン(3月8日)の中止をお願いするとともに、歳入事業は、クラブで状況を良く把握し、ご検討をお願いいたしました。
- ② リジョン大会につきましては、ホテルニューオータニとも打合せながら、情報収集中であることを、クラブの皆様にご案内をいたしました。

*3月3日に臨時理事会を開催いたしまして、3月中旬には、新型コロナウイルスの感染状況も収束に向かってくれることを期待し、

- ① 国際ソロプチミストアメリカ第34回日本東リジョン大会も2日間の日程を1日に集約して実行することに決定。
- ② 3月メールに招集状の差し替えを入れることに決定いたしました。

常任委員会の方々は、皆様からのアンケートを基に、熱い思いをもって内容を新たにした分科会の準備をしてまいりました。新しく企画したコミュニケーション広場(キャッシュバー)、晩餐会も中止して、大会を1日で開催するということは、とても残念な決断でございましたのに全面中止は苦渋の決断でございました。

*3月10日に、政府と専門者会議より次の見解が発表されました。

「現状は、爆発的な感染ではなく、一定程度、持ちこたえている状態である。大規模イベントの自粛は、10日ほど延長する必要がある。今回、国内での流行をいったん抑制できたとしても、しばらくは、いつ再流行してもおかしくない状況が続くと見込まれる。」という厳しいものでした。

私は、日本国民として、コロナウイルスの感染から会員の安全と健康を守るため、この政府の要請を受けなければならないと感じ、決心をいたしました。

*3月11日のリジョン理事会において、

① 第34回日本東リジョン大会の中止を決定

② 議題1 2020年期・日本東リジョン役員選出の件

議題2 2020年度・日本東リジョン収支予算書（暫定）（案）承認の件

議題1、議題2は、日本東リジョン細則第15条により郵便投票にいたします。詳細は4月リジョンメールでお知らせします。

③ 第1号議案 日本東リジョン細則第7条第1項（a）を改正する件

リジョン大会中止のため細則改正はできません（リジョン細則第16条第1項による）。

皆様にこのようなお知らせをすることになろうとは予想もしておりませんでした。が、「非常事態」でございます。日本国民の安全と健康のため、ソロプチミスト会員の安全と健康のため、皆様のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

第34回日本東リジョン大会の準備に関わっていただきました、SI新潟一西、ホテルニューオータニ、リジョン常任委員会、事務局、リジョン理事会の皆様、に心より感謝を申し上げます。

最後になりましたが、この度の新型コロナウイルスの感染の余波により、多大な被害を被られた方々に、衷心よりお見舞い申し上げます。